ヒット商品賞・話題商品賞受賞企業に聞く

ヒットな証、話題の証

第20回 ヒット商品賞 話題商品賞

話題商品賞受賞

ムネ製薬

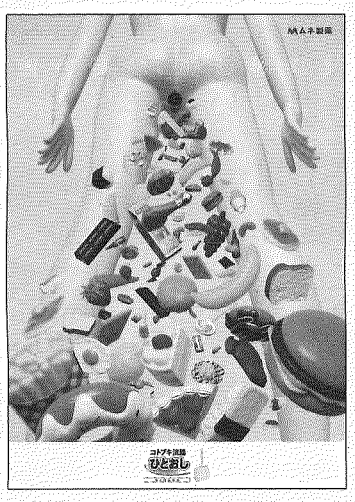
代表取締役社長　西岡一輝氏

浣腸業界初&高付加価値な浣腸薬でマーケット開拓

「コトブキ浣腸ひとおし40」は、OTC医薬品として販売できる最大容量40㌘に増量するとともに「スルッとウエーブ」ノズルで使い心地を追求しました。特許取得したノズルは、従来のフラット型と比較し、うねうねとした3波型の形状になっており、挿入時の摩擦力が低減されています。さらに市販の浣腸薬で最も長い45㍉のロングノズルなのでしっかりと挿入できます。

西岡　ウグイスのふんを使った化粧せっけんやジャコウネコのふんから取り出した未消化のコーヒー豆でできた高級コーヒー、動物園のゾウのふんを材料にした有機堆肥などウンチにちなんだキャンペーンを展開してきました。コロナ禍で見合わせていましたが、明るく楽しい話題をご提供するためにも再開することを考えています。

遊び心のあるポスターも注目を集めました。「食べ物を、出し物に！」のキャッチコピーでお尻からさまざまな食べ物が流れ落ちているポスターは、世界中の優秀な広告を紹介するドイツの雑誌に掲載されたほか、マンハッタンにあるポスターハウスという美術館に永久保存されることになりました。



海外からも注目された遊び心のあるポスター

ユーザーファーストで活用される知的財産

――「コトブキ浣腸ひとおし」と「コトブキ浣腸ひとおし40」の開発の背景についてお聞かせください。

西岡　かつて浣腸薬は2個入りが主流でしたが、常備している人はまとめ買いします。トライした5個入りが好評を博し、東京へ進出する際、30㌘×10個入りを発売しました。これは浣腸薬の歴史においてエポックといえるでしょう。

10個入りは、はがきが入るサイズの箱なのでアンケートカードを同封したところ、容器のノズルの長さや液残りに対する不満などさまざまなご意見が寄せられました。10万通を超える声を生かし、2006年に発売した「コトブキ浣腸ひとおし」は、ジャバラ型容器で握りつぶしやすく、使いやすさと同時に液残りの不満にも応えました。

「コトブキ浣腸」シリーズは、業界で初めて容器表面に凹凸を付けたエンボス加工を採用しています。これによって弾力性や密着度が向上し、持ちやすく手触りが良くなりました。

また、容器の材質に滑剤を入れたことで先端のノズルがつるつると滑りやすく、スムーズに挿入できます。さらにキャップを四角形にしました。お年寄りや指先の力の弱い方でも楽につまんで回せます。透明な容器は使用後、捨てるときに目立ちません。

プレミアム浣腸「コトブキ浣腸ひとおし40」

17年に発売したプレミアム浣腸「コトブキ浣腸ひとおし40」は、業界初となるジャバラ型の容器でグッドデザイン賞（19年）とIAUD国際デザイン賞銅賞（20年）、独ユニバーサルデザイン賞（21年）のエキスパート賞ならびにコンシューマ賞をいただきました。グッドデザイン賞で医薬品の受賞は極めて珍しく、過去に医療用を含めて数例あるのみです。

動画配信やユニークな販促で啓発する便秘改善

――浣腸薬は、相談を促すきっかけが要りますね。

西岡　YouTubeで介護用「コトブキ浣腸L40」の啓発動画を配信しています。浣腸薬の基本的な知識のほか、準備から使い方まで5分50秒にわたり、しっかりとまとめています。監修は、地元・淡路市の関西看護医療大学にお願いしました。視聴回数は10カ月で約10万回に及びます。自在に動く軟らかいチューブ型ロングノズルの「コトブキ浣腸L40」は、逆流防止弁付きで様子を見ながら注入できるなど介護する側に配慮して設計しています。

通常の「コトブキ浣腸30」のバージョンもあります。現役の大学教授が浣腸のコツを伝える動画はほかにありません。視聴者は、要介護者のご家族をはじめ、薬剤師、看護師、介護福祉士など多岐にわたります。薬学生やドラッグストアのスタッフの実習にも役立ちます。

このほか、小学生の便秘問題を取り上げた小冊子「便秘のしくみ&解決法」を制作しました。スマートフォン対応のデジタルブックも用意しています。

小児外科医監修でエッセンスを分かりやすくまとめています。薬局・ドラッグストアでも浣腸を使った経験のないスタッフは少なくありません。広く活用していただければと願っています。

――ユニークなキャンペーンも話題を呼びましたね。

価格訴求から価値訴求へシフト

――コロナ禍を機にセルフケア意識が高まっています。

西岡　浣腸薬は、何十年も価格競争を繰り返してきましたが、エネルギーコストや資材など最近の値上げで有効成分のグリセリンが3倍になるなど自社で吸収しきれず、3月から価格改定しました。これからは価格訴求でなく、価値訴求の時代です。

大便は2日排せつしなければ直腸内で固まり、たまっていきます。適切に出す習慣を付けないと直腸が脳を刺激せず、便意を知らせなくなります。小学生は学校でからかわれるので我慢してしまう傾向があるため、まずここから指導して改めなければなりません。NPOや専門医、大手食品メーカーなどがさまざまな形で「ウンチは恥ずかしいことじゃない」と発信するようになりました。当社でも講演でこうした〝ウンチ教室〟の活動を展開しています。

一般的に浣腸は、便秘したときの最終手段だと認識されています。中高年はともかく、若年層の場合、ほとんど内服薬を選択します。専門医は浣腸をファーストチョイスに位置付けるようになっていますが、このメッセージが届いていません。便秘の解消には、何よりも浣腸が最も安全で、効き目が最も早く、最も安い解決策であることを周知したいと思います。

エンボス浣腸容器：意匠登録 第1693447号

凹凸加工で持ちやすい

84%の方が高評価！

エンボス容器をコトブキ浣腸の30g・40gに導入

コトブキ浣腸 30x10・コトブキ浣腸 40x10 第2類医薬品

1位、うれしい声！

容器の「ボディ部分に凹凸加工」を実施。従来に比べ、持ちやすく手触りも良くなりました。容器もわらかくなり、同封したアンケートカードから84%の方が良いと評価!!

（※アンケート 1,672枚回収）

ムネ製薬株式会社
https://www.mune-seiyaku.co.jp/
キラリと光る、気になる会社を目指す

ムネ製薬は安心・安全はもちろん、お客様の使いやすさも追求します。